



七夕の願い事

今年の七夕は令和7年7月7日。

「7」が3つも続くと何だか縁起が良さそうな気がします。

厳しい暑さの6月下旬、ほっと・氷川台デイサービスセンターではご利用者に七夕の願い事を短冊に書いていただきました。

はじめは、「子供の頃は書いたけどねえ」「何を書いたらいいかわからないよ」とワイワイ話されていましたが出来上がった短冊には・・・

“家族が健康でいられますように”、“主人と旅行に行きたい”、“世界が平和でありますように”、“お父さんと楽しく暮らしたい”など素敵な願い事が書かれていました。

七夕の数日前には折り紙で作った飾りや短冊を笹の葉に飾り付けました。ラッキー7(セブン)の七夕様。皆様の願い事が叶いますように・・・

生活相談員・介護スタッフ 片山 祐三子



万華鏡



ついにこの日がやってきた!

と言っても、この原稿の締め切り日当日に行われた、参議院議員選挙の話ではない。選挙は国民の義務、選挙権をいただいてから70余年、欠かさず投票に行っていたが、昨秋の衆議院議員選挙あたりから投票所に通うのがしんどくなり、ここ三回ほどは欠席している。

保守系の新政党がいくつか出てきて、どこの党首の主張もきな臭くて嫌な感じがするんだが、まあ判断するのはこれからの人たちに任せよう。政権与党はどうにもすっきりしないし、対する野党もどうにも頼りないしなあ。大いに気にはなるので、テレビの報道番組を見たり、新聞に目を通したりはするが、批判めいたことは、敢えて口にしないようにしている。

ところで、冒頭の「この日」とは、わたしの92歳の誕生日のことだ。アメリカの独立記念日とおんなじなので覚えやすらしく、色々な方からお祝いのメッセージを頂戴した。「冥土の旅の一里塚」とか、「めでたさも中くらいなり」とか、昔の人は歳を重ねることをあまり歓迎していなかった節があるが、わたしは素直に喜ぶことにしよう。だって、息子たちがひそひそ相談している様子だから。誕生日祝いのミニツアー、今年はどこに連れて行ってくれるのだろう。気がつかないふりをしながら、密かに楽しみにしている。(依)

第2地区介護保険事業所地域連絡会メンバー紹介 ⑬

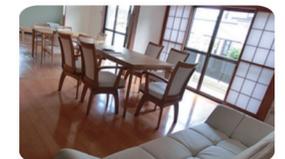
だんらんの家豊島園は平成25年9月にオープンして今年で12年を迎えます。

第二の我が家として、住み慣れた地域で安心してお過ごしいただけるように

お手伝いさせていただきます。

スタッフの笑い声と、皆様の笑顔あふれるデイサービスです。

どうぞよろしくお願いいたします。



だんらんの家 豊島園
有限会社ファナウェル
TEL:03-5946-9263
FAX:03-5946-9264
管理者 後藤 望

チャットしてみた

「便利だから使ってみたら」と友達にすすめられて、AI(人工知能)で調査するアプリを入れてみた。「アラスカの首都は」と入れるとすぐさま「ジュノーです」と文字が出てくる。

ワオ!

野球を見てもわからない言葉だらけで AIに聞く。スライダーは、横に曲がる速球に近い変化球。フォーシームは回転数大・直進性重視の最速直球。なるほど。そうまとめてくれれば私にもわかるのよと AIに感謝。

ところが、十和田湖への行き方を調べたら、東京駅と上野駅からの行き方しかでてこない。いつも東北新幹線は大宮から乗る。そのほうが運賃も安いし時間も短縮できるのに。フン!

「来年の干支は」と聞いたら「巳年」ですって。それって今年じゃない???

AIもまだまだなのね、でも、わけのわからないカタカナ言葉をサッと聞くには便利。

小川 陽子

認知症予防 氷川台3丁目カフェ — 麻雀からおしゃべりまで —

認知症予防に麻雀、花札などしています、介護家族の方も一息つきにどうぞ

- 日時：毎月第1・第3土曜日、午後1時半から4時のご都合のよいときにご参加ください
 - 場所：ほっと・氷川台デイサービスセンター（氷川台3-19-7井垣ビル）氷川台駅2番出口徒歩5分
 - 参加費：200円（会場費・お茶代） ※中止の場合があります。ご連絡ください。
- 連絡先：寺田和子 090-8772-9157（麻雀ご希望の方は2、3日前にご予約を!）



子どもの居場所づくり

「氷川台のだるまちゃんち」通信 NO.37

暑い暑い、でも元気です！

2025年7月13日(日)、「ほっと・氷川台デイサービスセンター」をお借りして63回目となるだるまちゃんちを開室しました。今日は、16名子どもたちが遊びに来てくれました。中学生も参加しています。梅雨も明けてないのに、なんという暑さ!

だるまちゃんちに集まる児童・生徒が変わらず元気なのは、嬉しいことです。

今日のお昼は親子丼、人参とシーチキンの和物、シュウマイ入りのお汁。親子丼にはおかわりの声。おやつは、白桃をのせた米粉のケーキ。別にヨーグルトケーキを子ども有志が手伝って作りました。

高学年はゲームに夢中です、低学年はやっぱ体を動かしたいと、近くの公園へ。スタッフが分かれて見守りました。

さて、8月はなんと3回あります。

10日と24日と30日の日曜日です。みんな、来てね!!



この情報はASA平和台のご協力を頂いています。

ほっと・すぺーす
だより

vol.228



暑中お見舞い申し上げます！

今年は6月に真夏と思われるような30度以上の日々が続きました。今、梅雨明けの本格的な夏を迎えています。2度、夏を迎えているようです。水分を十分に摂り、クーラーを適度に活用し、睡眠を十分とるなどして、例年以上に熱中症対策に気を付けていきましょう!

介護事業所は昨年、倒産事業所が172件に達し、その数は、介護保険制度誕生後最多となっています。負債額は1億円以下のところが80%近くを占めています。地域の小規模事業者が倒産しています。

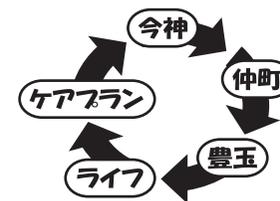
大店舗法の導入で、大型スーパーが積極的に出店し、また、コンビニのような24時間営業の店が現れるなど、地元商店街では対応できず、地元商店街は活力を失ってしまいました。

厚労省は、これからの地域の支え合いとして、地域包括ケアシステムを構想していますが、それは、地域で「志」を持って頑張っている小規模介護事業者が元気で活動して、はじめて成立します。

この暑期中、自転車で飛び回るヘルパーやケアマネなどが、老いも若きも、介護事業に夢をもって活動できる対策を早急に創りあげて欲しい。

2025年盛夏

株式会社ほっと・すぺーす 代表取締役 沖山 一雄



ほっと・すぺーす 各事業所リレートーク

夏の健康維持について

8月は一年の中でも特に気温と湿度が高くなるため、体調を崩しやすい時期でもあります。当施設ではお茶などの水分提供に加え、こまめな声かけによる水分補給の促進を行っています。また各居室の快適な室温管理を徹底し、毎日のバイタルチェックに加え、歩行状態や声の張り、顔色などを観察し入居者様の体調を見守っています。重ね着をされていたり長袖を着用されていたりすれば室温が下がりすぎているかも知れないので確認します。食事の際に提供されているお茶や服薬用の水をきちんと飲んで下さっているかも確認します。

暑さはこれからが本番です。私たちスタッフも暑さに負けず、入居者様の健康観察を通じて不調を早期に察知できるよう努めます。

ほっと・ハウス・今神 青木 陽子

